

4 令和6年度予算における「かわさき10年戦略」の主な事業

川崎市総合計画における「かわさき10年戦略」では、まちに活気や活力をもたらす「成長」、市民に安心やうるおいを与え、まちに対する愛着を育てる「成熟」、成長と成熟の好循環を支える「基盤」づくりの3つの視点で、7つの戦略を設定しています。

ここでは、令和6年度予算におけるそれぞれの戦略の主な事業を紹介します。

また、本市は、SDGs^(※)の達成に寄与する取組を進めています。SDGsに関連する取組については、44ページを参照してください。

※SDGs（持続可能な開発目標）：国連において採択された、国際社会全体で取り組むべき世界共通の目標です。

戦略1 「みんなで守る強くしなやかなまち」をめざす

～自然災害や感染症等の危機事象に的確に備える安全・安心の地域づくり～

国土強靱化の推進

657,815 千円

(**△86,801 千円**)

大規模な災害が発生しても市民の生命や財産を確実に守るため、各種防災計画に基づいたハード・ソフトの両面からの防災・減災対策を推進します。

★ 「かわさき強靱化計画」に基づく取組の推進 (235, 283)

① 大規模災害被災者への支援 (50, 000)

★ 災害情報通信システムの整備推進 (390, 204)

② 効率的・効果的な防災情報の発信に向けた防災行政無線等の整備及び防災ラジオの導入 (281, 775)

・総合防災情報システム等の機能改善及び運用管理 (108, 429)

不燃化の取組やまち全体の耐震化の推進

2,160,766 千円

(**+446, 398 千円**)

密集市街地における不燃化建替えの推進、民間建築物及び宅地等の耐震化の推進により、まち全体の耐震化などを図ります。

③ ★ 密集市街地の改善に向けた重点対策の推進 (118, 299)

・大規模地震時の火災による延焼被害の低減に向けた老朽建築物の除却や耐火性能強化等への助成の拡充

①…新規事業 ②…拡充事業

※複数の取組に該当する金額については重複計上

※かっこ書きの数字は令和6年度予算（千円単位）

ただし、+、△の表示があるものは対前年度増減額

★ **地域住民との協働による防災まちづくりの推進** (18,000)

- 火災延焼リスクの高い地区における自助・共助を中心とした防災まちづくりの推進

★ **民間建築物及び宅地等の耐震化の推進** (303,209)

- 沿道建築物をはじめとした特定建築物や木造住宅の耐震改修工事への助成等 (239,796)
- 擁壁等の改修に向けた防災工事等への助成を通じた宅地の防災性向上 (12,000)
- 大規模盛土の変状把握及び新技術を活用した崖の変動解析、市民向け宅地相談会の実施 (9,231)
- 盛土等に伴う災害防止を目的とした盛土規制法による基礎調査の実施 (42,182)



助成制度を活用した擁壁の改修例

災害時の拠点となる本庁舎等の建替え

1,014,715 千円
(△1,847,781 千円)

第2庁舎を解体し、その跡地に、イベント等の開催や災害発生時における多目的な利用が可能なオープンスペースとしての機能を備えた広場を整備します。

★ **本庁舎等建替えの取組** (1,014,715)

- 第2庁舎の解体・跡地広場の整備 (942,777)



第2庁舎跡地広場完成イメージ

上下水道機能の安定確保

19,988,230 千円
(+915,732 千円)

大規模災害時でも水道と下水道がしっかりと機能するよう、施設の耐震化や老朽化した水道管路・下水管きよの更新を効率的に行います。

★ **上下水道施設等の耐震化** (19,988,230)

- 上下水道施設・管路・管きよ等の耐震化の推進



水道管路の耐震化工事

地域防災力の向上

289,208 千円
(+ 84, 431 千円)

自らの生命は自ら守る意識の向上や、災害時に地域で助け合えるしくみづくりを行い、地域の自助・共助による防災・減災の取組を推進します。

★ 地域防災力の強化に向けた取組の推進 (212, 534)

- ・地域の課題・特性に応じた防災訓練の実施 (42, 400)
- ・効率的・効果的な防災啓発の実施 (35, 481)
- ・地域における共助の推進に向けた支援 (75, 781)

- ④ 高齢者・障害者等の個別避難計画作成の実施 (52, 898)



区総合防災訓練の様子

消防力や救急医療体制の強化

18,096,005 千円
(△ 1, 042, 055 千円)

消防署所の改築や車両の整備等を行い、消防体制の強化を図るとともに、消防団活動の充実強化を図ります。また、救急需要の動向把握や、救急救命士の養成等による救急体制の整備を行います。

★ 消防署所の整備 (169, 707)

- ・宮前消防署宮崎出張所の改築 (163, 806)

★ 消防団活動の充実強化 (232, 284)

- ・防火性能等を強化した上下式防火衣の整備 (13, 112)

★ 救急体制の整備 (296, 925)

- ④ 日中運用する救急隊を令和6年度から中原消防署、令和7年度から高津消防署に新設（救急救命士養成及び高規格救急自動車2台の増強）(240, 572)

- ④ 救急需要予測システムの維持管理と効果的な運用 (3, 300)



救急救命士養成の様子

感染症対策の強化

7,003,599 千円
(△ 15, 062, 308 千円)

新興感染症を含む感染症の予防及びまん延防止に係る総合的な施策を推進します。

★ 定期予防接種の実施や市民啓発等による予防対策の推進 (5, 907, 909)

★ 新興感染症の発生ステージに応じた関係機関と連携した取組の推進 (589, 782)

気候変動に伴う風水害への適応力の強化

1,451,781 千円

(△2,260,169千円)

大雨による水害を防止する堤防の整備など、治水・浸水対策を進めます。

- ★ 五反田川放水路の整備 (119,200)
- ★ 浸水シミュレーション等に基づく浸水リスクの高い重点化地区や局地的な浸水箇所における浸水対策等の推進 (1,242,580)
- ④★ 平瀬川・多摩川合流部の堤防整備の推進 (90,001)

防犯の取組や安全対策等によるまちの価値の向上

1,580,442 千円

(△294,790千円)

多様な主体との協働・連携による防犯対策の強化や、自主防犯活動団体への支援を行うなど、犯罪の未然防止に向けた取組を実施するとともに、鉄道事業者と連携した鉄道駅の安全対策を進めることにより、安全・安心なまちづくりを進めます。

- ★ 多様な主体との協働・連携による防犯対策の推進 (699,989)
 - ・町内会等と連携した防犯意識の普及啓発及び防犯灯や防犯カメラの設置支援・運用による犯罪抑止と治安イメージの向上に向けた取組
- ★ 市民や警察等と連携した交通安全対策の推進 (61,156)
 - ・交通安全に係る広報・啓発等の取組
- ★ 総合的な犯罪被害者等支援の推進 (11,054)
 - ・ワンストップ支援窓口の運営、日常生活等の支援
- ★ 鉄道事業者と連携した安全対策等の推進 (40,249)
 - ・鉄道主要駅におけるホームドアの設置支援



ホームドア設置例
(JR 南武線登戸駅)

戦略2 「どこよりも子育てしやすいまち」をめざす

～安心して子育てできるしくみと地域全体で子育てを支える環境づくり～

希望する誰もが安心して子どもを預けられる環境づくり

85,847,519 千円

(+1,266,933千円)

就学前児童数は減少傾向にあるものの、保育ニーズは依然として高止まりしている現状を踏まえ、地域ごとの状況をより詳細に把握の上、保育所等の受入枠を確保するとともに、保育の質の維持・向上に向け、民間保育所や認可外保育施設への支援の充実等、着実に取組を推進します。

★ 多様な手法を用いた保育受入枠の確保、保育の質の維持・向上 (75, 622, 898)

- ・認可保育所等の整備（新規整備、川崎認定保育園の認可化等） (954, 880)

④ 保育所等における保育受入枠の確保及び運営の支援 (72, 324, 398)

561 か所 (36,081 人) → 567 か所 (36,312 人)

④ 認定こども園において一定の経験年数を有する保育士等を対象とした処遇改善等加算の実施 (609, 689)

- ・保育士宿舍借り上げ支援・就職相談会・保育所等見学事業等による保育士確保対策の推進 (1, 733, 931)

★ 幼稚園における一時預かりや低年齢児の受入れの促進 (284, 328)

★ 保育・子育て総合支援センター等の整備 (645, 318)

◎ 保育所等における多子世帯支援の拡充 (影響額：949,622)

- ◆子育てに関わる負担が大きいと見られる多子世帯が安心して出産・子育てができるよう、保育所等を利用しやすい環境の構築に向けて、利用調整基準の見直しと保育料のきょうだい減免の拡充を実施します。

子どもがすこやかに育つ安全な環境づくり

27,243,487 千円

(+1,405,032千円)

子どもがすこやかに安心して育つよう、児童虐待の未然防止や支援が必要な家庭・子どもへの専門的な支援体制を充実します。

★ 児童相談体制の強化に向けた施設整備 (1, 428, 440)

- ・中部児童相談所一時保護所の新築工事等

④ ★ ひとり親家庭支援施策の推進 (3, 455, 852)

- ・公正証書による取り決め促進などの養育費履行確保の支援強化や、児童扶養手当・ひとり親家庭等医療費助成制度の拡充など、ひとり親家庭支援の強化

★ 障害児等への適時適切な相談・支援の実施 (570, 732)

④ 障害のある子どもや発達に心配のある子どもの地域生活の充実に向けた子ども発達・相談センターの中原区・高津区への整備の推進 (322, 361)

- ・医療的ケア児を支援する障害福祉サービス事業所の充実に向けた取組 (88, 101)

④ 小・中学校等における医療的ケアを必要とする児童生徒への支援 (105, 045)

- ・特別支援学校における医療的ケア児の通学支援を実施 (55, 225)

子ども・若者の安心できる居場所づくり

6,250,473 千円
(+975,665千円)

多世代で学ぶ生涯学習の拠点づくりや、子ども・若者の多様な居場所の確保に向けた取組を進めます。

- ④ ★ **不登校対策の推進** (24,415)
 - ・不登校傾向のある児童生徒が教室以外の場で学習等を行う別室指導の体制の充実に向けたモデル実施（小・中学校8校で実施）
- ⑤ ★ **放課後等の子どもの居場所づくりの推進** (24,000)
 - ・子どもの意見を取り入れた居場所づくりの試行実施（市内7か所）
- ④ ★ **地域の寺子屋の開講** (155,032)
 - ・全小・中学校での開講に向けた取組の推進

未来を担う人材の育成

3,724,495 千円
(+203,385千円)

子どもたちの生涯にわたる学びや暮らしの基礎となる「生きる力」を伸ばし、学ぶ意欲や態度を育むことを大切にしながら「確かな学力」を育みます。

- ★ **「分かる」授業の実現への学力調査・授業改善研究の推進** (106,980)
 - ・市学習状況調査の実施（小学校4年生～中学校3年生対象）
- ★ **「キャリア在り方生き方教育」の推進** (13,098)
 - ・全市立学校での社会的自立に必要な能力・態度と共生・協働の精神の育成に向けた「キャリア在り方生き方ノート」や「キャリア・パスポート」の活用
- ★ **新学習指導要領を踏まえた英語教育の充実** (565,565)
 - ・ALT（外国語指導助手）の配置
- ④ ★ **学校図書館の充実** (58,844)
 - ・小学校へ学校司書を配置 92校 → 114校
- ★ **「かわさきGIGAスクール構想」の推進** (1,502,360)
- ④ ★ **学習履歴（スタディ・ログ）などの教育データの利活用** (455,471)
 - （GIGAスクール構想の推進により蓄積された教育データを分析・可視化する環境の整備）



GIGA端末で学ぶ様子

★ 児童生徒一人ひとりに寄り添った教育支援 (293, 581)

⑧・専門相談支援の充実 (289, 467)

スクールソーシャルワーカー 12名 → 13名

- ・ICT活用による不登校児童生徒の学習の支援 (4, 114)

安全で快適な教育環境の整備

19,368,747 千円

(+11, 127, 573千円)

(※令和5年度補正予算対応 14, 854, 910千円)

人口動態や義務標準法改正の影響を踏まえ、校舎増築や小学校新設に向けた取組を推進します。また、学校施設長期保全計画に基づく学校施設の改修により、施設の長寿命化を図るほか、普通教室、特別教室等の空調設備の更新及び新設やバリアフリー化など、教育環境の質的向上を進めます。

★ 児童生徒数・学級数の動向に応じた計画的な施設整備 (2, 798, 748)

- ・地域ごとの児童生徒数の動向や義務標準法の改正（35人学級の段階的な実施）に伴う影響を踏まえた良好な教育環境整備の推進

★ （仮称）新小倉小学校の新設に向けた取組 (10, 214, 523)

- ・校舎新築工事（令和7年度開校予定）

★ 学校施設の長寿命化に向けた取組 (5, 096, 160)

- ・改修による再生整備・予防保全の実施

校舎 **51校**、体育館 **32校** 【補正含む】

★ 小・中学校の空調設備更新整備 (354, 906)

- ・更新時期を迎えた普通教室、特別教室等の空調設備の更新及び新設に向けた取組の推進



（仮称）新小倉小学校（イメージ）

多様性や子どもの権利が認められる社会の実現に向けた取組の推進

4,346,571 千円

(+845, 115千円)

子どもたちの人権感覚や人権意識、多文化共生と多様性を尊重した意識の育成とともに、子どもの権利を尊重する社会づくりに向けた取組を推進します。

★ 中央支援学校の狭あい解消や更なる教育内容の充実に向けた施設整備 (1, 227, 988)

★ 「川崎市子ども会議」等の充実による子どもの育ちと意見表明の促進 (3, 288)

戦略3 「みんなが生き生きと暮らせるまち」をめざす

～誰もが住み慣れた地域や自らが望む場で

安心して暮らし続けることができるしくみづくり～

総合的なケアの推進

5,648,184 千円

(△589,482千円)

誰もが住み慣れた地域や自らが望む場で安心して暮らし続けることができる地域を実現するため、「地域包括ケアシステム推進ビジョン」に基づく取組を推進します。また、全世代・全対象型の地域リハビリテーションや、認知症対策、質の高い介護サービスを支える人材の確保等に向けた取組を推進します。

- ★ 地域包括ケアシステムの構築に向けた取組 (206,762)
- ★ 全世代・全対象型の地域リハビリテーションの推進 (190,395)
- ★ 認知症の人や家族を地域で支える体制の構築 (13,478)
- ★ 質の高い介護サービスを支える人材の確保 (251,716)
- ★ 障害福祉サービス基盤の整備 (1,366,155)

健康寿命の延伸に向けた取組

5,864,249 千円

(+424,357千円)

健康的な状態で長生きができるよう、市民の主体的な健康づくりを支援する取組を学校、地域、企業等と連携して推進します。また、国民病ともいふべき「がん」や生活習慣病の予防に向けたがん検診等の受診率向上の取組を推進するとともに、介護サービスの質を評価する取組を実施します。

- ★ 市民の健康づくりの促進 (131,848)
- ⊕ かわさきTEKTEKの応援金による小学校への還元の実施 (28,395)
- ★ がん検診の受診率向上に向けた取組 (2,291,277)
- ★ かわさき健幸福寿プロジェクトの推進 (36,656)

誰もが暮らしやすい住環境づくり

4,021,500 千円

(+753,197千円)

誰もが安心して暮らせる住まいの確保等を図るため、住宅の質の向上や既存住宅の適切な管理や利活用を促進するとともに、居住ニーズ等に応じた住宅を確保しやすいしくみづくりや、重層的な住宅セーフティネットの構築に向けた取組等を推進します。

★ 社会経済状況の変化に対応した住宅施策の推進 (92, 748)

- ・民間賃貸住宅等を活用した居住支援の取組 (69, 500)
- ・分譲マンションの管理適正化に向けた取組の推進 (3, 571)
- ・「空家等対策計画」に基づく取組の推進 (19, 677)

★ 市営住宅の建替えや地域包括ケアシステムの構築に資する市営住宅の活用推進 (3, 881, 498)

- ・「市営住宅等ストック総合活用計画」に基づく長寿命化改善 (1, 440, 698)
- ・建替え及び市営住宅用地の活用 (2, 440, 800)

社会的・経済的自立に向けた取組の推進

2,888,400 千円

(+702, 129千円)

障害者本人の希望を踏まえた就労支援や、ひきこもり地域支援センターを中心とした支援などの取組を推進します。

④ ★ 障害者の特性に応じた就労等に向けた取組の推進 (83, 932)

- ・短時間雇用プロジェクトや雇用就労マッチング及び障害者雇用を検討している企業への相談支援体制の強化

★ ひきこもり地域支援センターにおける取組の推進 (58, 133)

誰もが生きがいを持てる地域づくり

2,749,406 千円

(△287, 247千円)

誰もが地域で生き生きと暮らせるよう、高齢者や障害者の社会参加を促進するための取組を推進します。

★ 高齢者の社会参加・生きがいづくりの促進に向けた取組

(2, 331, 105)

戦略4 「もっと便利で快適な住みやすいまち」をめざす

～便利で快適な暮らしを実現する拠点整備や、

緑と水のうるおいにあふれるまちづくり～

広域拠点の整備

1,338,706 千円

(△617, 971千円)

民間活力を活かしながら、都市機能の誘導・都市基盤の整備・賑わいの創出等を進め、魅力と活力にあふれた広域拠点の形成を図ります。

★ 川崎駅周辺地区、京急川崎駅周辺地区整備の推進 (1, 202, 003)

- ・京急川崎駅西口地区の市街地再開発事業等の推進 (710, 800)
- ・京急川崎駅周辺地区都市基盤の再編整備の推進 (491, 203)

★ 小杉駅周辺地区における民間開発の誘導等の推進 (17, 378)

★ 新百合ヶ丘駅周辺地区整備の推進 (37, 748)

地域生活拠点等の整備

3,630,367 千円

(**△1,009,346千円**)

鉄道駅を中心とした商業、業務、都市型住宅等の機能の集積や交通結節機能の強化など民間開発の適切な誘導と支援により、都市機能がコンパクトに集約された誰もが暮らしやすく利便性の高い都市拠点の形成を図ります。

★ 登戸土地区画整理事業の推進 (2, 003, 087)

★ 登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区のまちづくりの推進 (1, 002, 898)

- ・登戸駅前地区市街地再開発事業の権利変換計画認可に向けた取組の推進 (970, 916)

★ 鷺沼駅前地区市街地再開発事業の推進 (556, 588)

- ・再開発事業の権利変換計画認可に向けた取組の推進 (546, 000)

★ 柿生駅前南地区の再開発事業の推進 (35, 567)

- ・再開発事業の都市計画手続に向けた取組の推進 (2, 959)

幹線道路網の整備・局所的な渋滞対策

12,772,854 千円

(**+2,300,568千円**)

道路交通の円滑化や渋滞緩和に向け、効率的・効果的に都市計画道路等の整備や連続立体交差事業等を推進します。

★ 都市計画道路等の整備及び緊急渋滞対策の推進 (5, 890, 842)

★ 国道 357 号などの国直轄道路の整備促進 (1, 716, 000)

★ 京浜急行大師線の連続立体交差事業の推進 (104, 673)

④ ★ JR南武線の連続立体交差事業の推進 (3, 332, 406)

★ (仮称) 等々力大橋・末吉橋の整備 (1, 212, 000)

鉄道ネットワークの形成

68,711 千円

(**△10,448千円**)

鉄道ネットワークの形成に向け、鉄道事業者等と連携した取組を推進します。

★ 横浜市高速鉄道3号線延伸に向けた取組の推進 (5, 000)

身近な交通環境の形成によるコンパクトで暮らしやすいまちづくり

1,717,496 千円
(+ 160,394 千円)

地域公共交通を取り巻く環境変化等を踏まえ、効率的・効果的な路線バスネットワークの形成などとともに、多様な主体等との連携や様々な運行手法の活用によるコミュニティ交通の導入促進などの取組を推進します。

★ 地域交通環境の向上に向けた取組の推進 (201,952)

- ・効率的かつ効果的な路線バスネットワークの形成に向けた取組の推進 (18,952)

⑨ ★ 交通事業者等と連携した自動運転バスの取組の推進 (180,000)

⑨ ★ 地域主体によるバス停へのベンチ設置支援 (3,000)

⑩ ★ コミュニティ交通の支援 (26,051)

- ・地域の主体的な取組への支援、民間事業者と連携した取組への継続的な支援の拡充

★ 駅アクセスの向上に向けた取組の推進 (1,178,259)

- ・JR南武線稲田堤駅の橋上駅舎・自由通路等の整備

緑と水の環境形成

3,307,424 千円
(+ 1,924,254 千円)

市制100周年の節目に開催する「全国都市緑化かわさきフェア」を契機として、みどりを活用した心豊かな暮らしの実現を図ります。

⑩ ★ 市民総参加型の緑化フェアの開催 (2,409,158) (10ページ参照)

★ 多摩川の魅力を活かす取組の推進 (93,752)

★ 農地の保全・活用と「農」とのふれあいの推進 (20,477)

★ 緑地の保全と利活用に向けた取組の推進 (721,599)

⑩ ★ 王禅寺四ツ田緑地における保全と利活用の好循環に向けた、民間活力を導入した取組の推進 (24,204)

魅力にあふれる公園緑地のパークマネジメント

8,971,910 千円
(+ 5,603,994 千円)

公園緑地等において、誰もが気軽にスポーツを楽しめる場の提供や、子どもが自然の中で遊び学べる場の創出に向けた取組を進めます。

★ 公園緑地等の利活用と管理運営の推進 (1,081,104)

⑩ ★ 新たなみどりの担い手の確保・育成に向けた取組等のグリーンコミュニティ形成の推進 (31,200)

- ・公園等における持続的な協働の取組の推進

★ **大規模な公園緑地の整備** (4,050,320)

- ・富士見公園、等々力緑地における、民間活力を導入した魅力あふれる公園の実現に向けた取組の推進

★ **魅力的な公園の整備** (63,200)

- ・公園や緑地における若者文化施策等と連携した施設整備

地域資源等を活かした魅力的な都市空間づくり

449,711 千円

(+92,930千円)

地域資源を活用し、地域の新たな魅力創出や活性化を図ります。

★ **林産地の自治体等と連携した木材利用の促進** (30,304)

戦略5 「世界に輝き、技術と英知で、未来をひらくまち」をめざす

～脱炭素化の実現と、環境と産業が調和し、活気にあふれたまちをめざす取組～

脱炭素化の推進

4,340,444 千円

(△17,411,557千円)

2050年の脱炭素社会の実現に向けて、二酸化炭素等の排出量削減に向けた取組（緩和策）及び気温上昇や短時間強雨の発生など気候変動の影響に対する取組（適応策）を進めます。また、プラスチック資源循環施策の強化・拡充によるリサイクルの取組を推進するほか、処理施設の長寿命化を図ります。

★ **市民・企業等との協働による温室効果ガス削減** (1,510,932)

- ⑧ 「脱炭素アクションみそのくち」における戦略的広報活動、事業者を巻き込む広報手法の検討 (47,027)
- ・ PPAモデル（屋根貸し自家消費型）による市施設への更なる太陽光発電設備導入 (12,000)
- ・ 脱炭素先行地域における、民生部門の電力消費に伴うCO₂排出量実質ゼロの実現等に向けた取組支援 (591,685)
- ⑧ 事業者の脱炭素化に向けた新たな計画書・報告書制度の運用開始 (14,436)
- ⑧ 電気自動車の普及促進に向けた共同住宅へのEV用充電設備の設置支援 (10,005)
- ・ 庁舎等建物内照明のLED化の実施 (589,275)
- ・ 中小規模事業者の地球温暖化対策に向けた再エネ・省エネ設備導入支援 (9,680)
- ・ 太陽光発電設備普及促進に向けた市民・事業者への情報発信 (13,266)
- ⑧ 市域への再エネ普及・地産地消に向けた住宅用太陽光発電設備、蓄電池等の導入支援のための新たな補助制度の創設 (204,251)

★ グリーンイノベーションの推進及び中小企業に対するESGファイナンスの促進 (77, 542)

- ・川崎国際環境技術展やグリーンイノベーションクラスター等において創出されたビジネスシーズの事業化に向けた支援や、中小企業の環境関連分野への新事業展開・販路開拓等支援の実施 (55, 848)
- ④ 金融機関と連携した中小企業への補助制度の新設などESGファイナンス活用支援の強化・脱炭素経営等の促進 (12, 036)
- ・「川崎市脱炭素経営支援コンソーシアム」を通じた中小企業の脱炭素化支援の実施 (9, 658)

★ カーボンニュートラル化を目指した廃棄物処理施設の中長期的な整備構想の策定に向けた取組 (15, 878)

★ 処理施設の安定的な運営及び長寿命化の推進 (2, 108, 514)

- ・堤根処理センター整備事業の推進（令和17年度完成予定）(165, 551)
- ・浮島処理センターの基幹的施設整備事業の実施 (1, 887, 200)
- ④ 王禅寺処理センターの基幹的施設整備事業の推進 (45, 239)
- ④ 浮島1期廃棄物埋立処分場浸出液処理施設の基幹的整備事業の推進 (10, 524)

★ ごみ減量・リサイクルの推進 (328, 884)

- ・民間事業者と連携したリユースの推進 (10, 000)
- ④ プラスチック資源一括回収実施に伴う普及広報 (46, 119)

★ カーボンニュートラルレポート（CNP）の形成 (14, 000)

川崎区におけるプラスチック資源一括回収実施のお知らせ



◎ グリーンボンドの活用

- ◆ 用途を環境改善効果のある事業に限定した市債（グリーンボンド）を発行し、ESG投資の活性化を図ります。

◎ 地域エネルギー会社「川崎未来エナジー株式会社」の事業開始

- ◆ 令和5年10月12日に設立した、川崎未来エナジー株式会社が、令和6年4月1日から事業を開始します。同社の事業を通じて、市域への再生可能エネルギーのより一層の普及拡大を推進します。

◎プラスチック資源一括回収の川崎区先行実施

- ◆これまで普通ごみとして回収していたプラスチック製品をプラスチック製容器包装と一括で回収してリサイクルを推進します。令和6年4月から川崎区で先行実施し、令和7年度に幸区・中原区、令和8年度からは全市で実施します。

◎官公庁船としては全国初となる環境配慮型船舶（電気推進船）の新造

◎市バスにおける電気（BEV）バスの試験的導入

- ◆電気（BEV）バスを試験導入し、今後の導入に向けた運行面等の課題を整理します。

水素戦略の推進

37,478 千円

(△6,287千円)

カーボンニュートラルコンビナート構想に基づき、臨海部におけるCO₂フリー水素等の供給・需要拡大に向けた取組など、カーボンニュートラルコンビナートの形成に向けた取組を推進します。

★ カーボンニュートラルコンビナートの形成 (33,971)

- ・CO₂フリー水素等の供給・需要拡大や炭素循環による化石資源の低減など、臨海部をカーボンニュートラル化しながら産業競争力を強化する取組の推進

★ 水素エネルギー利活用の理解促進 (3,507)

周辺自治体との連携による水素等の利活用拡大のイメージ



デジタル化・国際化に対応したイノベーションの推進

800,912 千円

(△39,100千円)

様々な分野におけるイノベーション（革新）を推進するため、多様な主体による連携を図るとともに、イノベーション拠点の整備を推進します。また、デジタルファーストの行政サービスの提供や地域社会のデジタル化に向けた取組を推進します。

★ ライフ・ウェルフェアイノベーションの推進 (179,077)

- ・ナノ医療イノベーションセンター（iCONM）の運営支援及び研究を促進する戦略的な取組 (130,000)
- ・Kawasaki Welfare Technology Lab（ウェルテック）の運営による福祉製品等の創出支援 (49,077)



ナノ医療イノベーションセンター（iCONM）

★ **量子イノベーションパーク実現に向けた取組の推進** (131, 357)

- かわさき新産業創造センター（K B I C）を拠点としたスタートアップ等の成長の促進 (51, 269)
- 量子イノベーションパークの実現に向けた新川崎・創造のまりの機能更新の推進 (55, 019)



★ **社会全体のデジタル化に向けた取組の推進** (490, 381)

- 令和5年度から本格稼働したオンライン手続かわさき（e-KAWASAKI）等を活用した市民サービスの向上 (81, 272)
- 地域人材等を活用したデジタルデバイド対策の実施 (41, 400)

IBM Quantum System One
「Kawasaki」
出典：日本 IBM

中小企業の支援・商業の振興

20,971,248 千円

(△1,720,041 千円)

中小企業活性化条例に基づき、中小企業の技術力・製品開発力の強化や生産性の向上のほか、デジタル化・脱炭素化への対応や事業承継・事業継続への支援等、中小企業の活性化に向けた取組を行います。

★ **市内中小企業・商業等の支援** (20, 031, 638)

- ⑧ 起業家支援拠点K-N I Cなどによるスタートアップ支援（研究開発型スタートアップを中心とした起業家創出と起業初期の成長支援の強化） (71, 279)
- 産業集積の維持・強化に向けた市内への企業立地支援 (50, 431)
- 制度融資や信用保証料補助など社会経済環境の変化に対応した資金繰り支援 (19, 843, 212)
- 商店街が実施するイベントや地域課題の解決等に向けた取組の支援 (12, 645)
- 知的財産を活用した新製品開発等の支援 (7, 000)
- ⑨ 越境E Cを活用した海外へのP R及び市内企業の競争力強化・販路拡大支援 (10, 000)
- 海外ビジネス支援センターの設置・運営等による海外展開の支援 (37, 071)
- ★ **中小企業のデジタル化などの社会変化への対応** (100, 826)
- 中小企業の競争力強化に向けたD Xへの取組の支援 (16, 829)
- 経営者の高齢化や自然災害等に対応した事業承継・事業継続への支援 (21, 945)
- 意欲ある商業者の発掘・育成や、商業者のデジタル化に向けた取組の推進 (13, 451)
- 中小企業のSDG s 経営に向けた取組の支援 (4, 141)
- デジタル人材の育成等による中小企業の働き方改革と生産性向上支援 (44, 460)

◎中央卸売市場北部市場の機能更新の推進

- ◆市場施設の老朽化や社会経済環境の変化への対応を図るため、PFI事業として32年間で665億円の債務負担行為を設定し、施設の全体的な更新及び機能強化等を行います。

都市農業の振興

95,300千円
(+633千円)

都市農業の振興に向けた多様な担い手の発掘・育成による新規就農の促進及び新たな農業価値創造の取組等を推進します。

★ 都市農業振興施策の推進 (32,217)

- ・新規就農者への経営支援等による都市農業活性化 (13,000)
- ・農業者等の経営高度化に必要な施設整備等の支援 (19,217)

就業の支援

321,692千円
(△6,755千円)

雇用のミスマッチ、若年無業者、就職氷河期世代等の課題に対応するため、雇用情勢等に合わせて、求職者のニーズに応じた就業支援を行います。

★ 総合的な就業支援の実施及び多様な人材活躍の推進 (212,137)

- ・キャリアサポートかわさきによる求職者のニーズに応じた丁寧な就業支援及び中小企業のニーズに応じた多様な人材の確保支援 (91,428)
- ・コネクションズかわさきによる若年無業者等の職業的自立支援 (5,840)

臨海部の活性化

9,099,616千円
(+1,102,195千円)

(※令和5年度補正予算対応 2,854,000千円)

力強い産業都市づくりの中心的な役割を担う川崎臨海部の活性化に向け、「臨海部ビジョン」に基づき、企業の操業環境の向上や研究開発機能を中心とした戦略的拠点形成に向けた投資促進制度、大規模な土地利用転換、殿町国際戦略拠点（キングスカイフロント）におけるイノベーションの創出などの取組を推進します。さらに、産業活動を支える交通や港湾機能の強化に取り組みます。

★ 臨海部の競争力強化 (108,468)

- ・投資促進制度を活用した既存基幹産業の競争力強化や研究開発拠点の形成に向けた取組の推進 (76,423)

★ 臨海部の新産業拠点の形成 (151,286)

- ・南渡田地区における高度かつ最先端の研究開発や新たな価値の創出を行う新産業拠点の形成に向けた取組

④ ★ 大規模な土地利用転換の取組の推進 (470, 142)

- ・令和5年度策定の「土地利用方針」に基づく扇島地区の交通基盤整備などの土地利用転換の実現に向けた取組の推進



扇島地区土地利用概成時のイメージ

★ 国際戦略拠点の形成・マネジメント (421, 700)

- ・研究成果から自律的に新たな産業が生まれる「エコシステム」の構築を目指した取組の推進 (14, 225)
- ・立地機関の研究・事業活動の活性化支援や市内産業への波及、起業を促進するインキュベーション機能の強化に向けた取組の推進 (122, 486)
- ・キングスカイフロントの高水準・高機能な拠点整備 (248, 202)

★ 交通機能の強化 (724, 604)

- ・新たな基幹的交通軸（BRT等）及び交通拠点の整備に向けた取組の推進 (96, 917)
- ・サポートエリアの整備に向けた取組の推進 (627, 687)

★ 臨港道路東扇島水江町線の整備 (3, 723, 361)

★ 港湾物流機能の強化 (3, 484, 776)

- ・東扇島掘込部の土地造成に向けた取組 (2, 348, 265)
- ・川崎港コンテナターミナルの利用促進・活性化に向けた取組 (1, 136, 511)



川崎港コンテナターミナル

戦略6 「みんなの心がつながるまち」をめざす

～あらゆる人々が社会に参画し、

多様性が息づき誰もが暮らしやすいまちづくり～

パラムーブメントの取組の推進

1,285,231 千円
(+96,189千円)

「かわさきパラムーブメント推進ビジョン」に基づき、誰もが自分らしく暮らし、自己実現を目指せる共生社会の実現に向けてかわさきパラムーブメントの理念浸透や、市民、企業等様々な関係者と連携した取組を推進します。

★ かわさきパラムーブメントの取組の推進 (46, 291)

- 各種イベント等での普及啓発活動やバリアフルレストラン等の開催など、「かわさきパラムーブメント」の理念浸透に向けた取組の推進 (31, 666)
- 英国ホストタウンとして、英国と関係のある様々な団体等と連携した「インクルーシブ音楽プロジェクト」の実施など、共生社会の実現に向けた取組の推進 (14, 625)

★ ユニバーサルデザインのまちづくりの推進 (14, 309)

- 高齢者や障害者にも利用しやすい環境整備や、外国人等にも配慮した表示など、誰もが利用しやすいユニバーサルデザイン社会の実現に向けたまちづくりの推進

人権と多様性が尊重されるまちづくりの推進

99,403 千円

(+14, 064 千円)

「川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例」に基づき、すべての市民が不当な差別を受けることなく、個人として尊重され、生き生きと暮らすことができる人権尊重のまちづくりや、「川崎市多文化共生社会推進指針」に基づく多文化共生社会の実現に向けた取組を推進します。

★ 平等と多様性を尊重した人権関連施策の推進 (99, 403)

- 「川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例」に基づく取組の推進 (21, 060)
- ④ 外国人市民代表者会議やかわさき多文化共生プラザの運営、「川崎市地域日本語教育推進方針」（令和5年度末策定予定）に基づく地域日本語教育の総合的な体制づくりなどの取組の推進 (45, 039)

スポーツ・文化芸術の振興

3,399,151 千円

(△45, 535 千円)

スポーツを通じた市民生活の充実と、スポーツ資源を活用したまちづくりを進めるとともに、誰もが文化芸術に親しむことのできる「アート・フォー・オール」のまちづくりを目指す取組を進めます。

★ スポーツのまちづくりの推進 (91, 885)

- かわさき多摩川マラソンなどの各種スポーツ事業の実施 (35, 929)
- 障害者スポーツ大会の開催などのパラスポーツの普及・振興に向けた取組の推進 (55, 956)



かわさき多摩川マラソン2023
車いすランの様子

★ **若者文化の発信** (113, 705)

- ⑧ 日常の施設としての若者文化創造発信拠点の運営支援、移設に向けた新たな施設整備及び公園や河川敷などへの環境整備に向けた検討 (38, 611)
- 川崎発のアーバンスポーツの祭典「I S F KAWASAKI」やジャンプロープのアジア選手権等の開催支援及び若者文化に係る世界大会の誘致 (41, 005)
- 地域における若者文化の認知度向上の取組や機運醸成を図るための体験会などの開催 (24, 889)
- 誰もが気軽に若者文化のアートに親しむことができるまちづくりに向けたミューラルアートの制作等の取組 (9, 200)



「INTERNATIONAL STREET FESTIVAL KAWASAKI 2023」の様子

★ **市民の文化芸術活動の振興** (491, 678)

- アート・フォー・オールの実現に向けた取組の推進 (26, 486)
- 文化団体等と協働・連携した各種文化芸術事業の実施 (465, 192)



Colors,Future! Summit 2023
アートトークセッションの様子

★ **市民ミュージアム事業の推進** (944, 426)

- 被災収蔵品の修復等やアウトリーチ等による博物館、美術館活動の継続及び新たなミュージアムの整備に向けた取組の推進

★ **橘樹官衙遺跡群の保存・整備・活用の推進** (17, 459)

- 「国史跡橘樹官衙遺跡群保存活用計画」等に基づく遺跡群の保存活用及び調査研究の推進



橘樹官衙遺跡群整備イメージ
(整備基本計画第1期)

★ **音楽や映像のまちづくりの推進** (1, 379, 735)

- 「ミュージア川崎シンフォニーホール」を活用した音楽のまちづくりの推進 (1, 290, 836)
- 多様な活動団体との連携によるかわさきジャズや、ロケ地川崎推進事業など、市内の音楽や映像に関する資源を活用した取組の推進 (88, 899)



ミュージア川崎シンフォニーホール

協働により、心がつながるコミュニティづくり

9,776,439 千円
(+2,248,446千円)

誰もが暮らしやすく支えあうコミュニティづくりのため、様々な主体の協働・連携により、地域における多様なつながりを育みながら、市民自治と社会的包摂の進んだ、市民創発型の豊かな市民社会に向けた環境づくりを進めます。

★ 多様な主体による協働・連携のしくみづくり (35, 158)

- 多様なつながりを育む地域の居場所「まちのひろば」の創出や、地域での新たな活動等を生み出していくプラットフォーム「ソーシャルデザインセンター」の運営支援等の取組の推進 (27, 166)



まちのひろばロゴマーク



7区 SDC 交流会 in まちのひろばフェス

- 区民会議をリニューアルした地域デザイン会議の本格実施を開始し、区民の参加機会の拡充と地域課題の解決に向けた取組の推進 (7, 992)

★ 町内会・自治会の活動を支える取組の推進 (219, 196)

- 町内会・自治会活動応援補助金の活用による活性化支援 (214, 213)
- 地域コミュニティ力向上に向けた町内会・自治会の魅力発信 (4, 983)

★ 学校施設の更なる有効活用に向けた取組の推進 (296, 567)

- ⑧ 学校施設の更なる有効活用に向けた予約システム及びスマートロックの導入や、持続可能な仕組みづくりに向けた支援 (220, 583)
- 全小学校における校庭開放の実施に向けた支援 (75, 984)



学校を活用した子ども向け体験講座の様子



放課後に校庭で遊ぶ子どもたち

シティプロモーションの推進

782,626 千円
(+262,941千円)

市民が愛着と誇りを持ち、誰もが訪れたい川崎を実現するため、地域の多彩な魅力やまちのめざす姿を市民と共有し、新たな地域資源の発掘・創出に取り組むとともに、川崎の魅力が広く伝わる戦略的なシティプロモーションを推進します。

★ 川崎の魅力を活かしたシティプロモーションの推進 (46,404)

- 市制 100 周年における、ブランドメッセージ等を活用した、効果的な情報発信力の強化や民間事業者等との連携による、都市イメージの向上及びシビックプライド醸成に向けた取組の推進



川崎市ブランドメッセージと100周年ロゴ

④ ★ 市制 100 周年の取組の推進 (330,776)

- 実行委員会が主体となって実施する取組や、記念式典の実施、市制 100 周年記念事業の機運醸成に向けた多角的なプロモーション広報の展開

※市が実施するその他の取組等（市主催事業 503,861 千円）
を含めた詳細については、8ページを参照



市制100周年プレ記念事業
「みんなの川崎祭」

★ 川崎の特性を活かした観光の振興 (83,836)

- 観光協会や民間事業者等と連携した取組の推進 (19,222)
- 「かわさき きたテラス」観光案内所における多言語による観光情報の提供 (40,839)
- 訪日外国人向けのコンテンツ創出や、外国人観光客の動態分析等によるインバウンドの推進、ナイトタイムエコノミーを推進する「川崎夜市」の開催 (23,775)



「かわさき きたテラス」



ナイトマーケット「川崎夜市」



訪日外国人向けモニターツアー

戦略7 「チャレンジを続け、いつまでも活力あふれるまち」 をめざす

～市役所全体の質的向上と持続可能なまちづくり～

行財政改革の推進

市民ニーズや地域課題を的確に把握しながら、市民サービスと市役所内部の質的改革を進め、経営資源の確保と質の高い市民サービスの提供に向けた取組を推進します。

- ★ 社会経済状況の変化を踏まえた市民サービスの再構築
- ★ 市役所の経営資源の最適化
- ★ 多様な主体との協働・連携の更なる推進
- ★ 庁内の人材育成と意識改革

資産マネジメントの推進

将来的な人口動向を見据え、必要な時期に、必要な規模の行政機能の提供を行うために、資産保有の最適化への重点的な取組を進めます。

- ★ 「資産保有の最適化」「施設の長寿命化」「財産の有効活用」の推進

デジタル化の推進

市民の利便性と行政サービスの質の向上に向けて、デジタル化の取組を進めます。

- ★ デジタル技術とデータを活用した「市民サービス向上」と市役所内部の「業務改革」の推進

地方分権改革の推進

権限移譲等による分権改革の取組を一層進めるとともに、特別市の実現に向けた取組を推進します。

- ★ 特別市の実現に向けた取組の推進

健全な財政運営

「必要な施策・事業の着実な推進」と「持続可能な行財政基盤の構築」の両立に向けた取組を進めます。

- ★ 「今後の財政運営の基本的な考え方」に基づく財政運営

「SDGs未来都市」としてSDGsを踏まえた政策を推進しています

○本市のSDGsの取組について

- ◆令和元年7月、政府から「SDGs未来都市」の選定を受け、環境・社会・経済の三側面の統合を図りながら、川崎発の優れた取組を国内外に発信しています。



○令和6年度のSDGsに関連する主な事業

- ◆「SDGs未来都市」の取組の推進
 - ・川崎市SDGs登録・認証制度「かわさきSDGsパートナー」や、補助金などSDGsに資する取組への支援策、「川崎市SDGsプラットフォーム」の効果的な運用により、多様なステークホルダーの連携・協働を推進します。
- ◆市民の健康づくりの促進
 - ・かわさきTEKTEKの応援金による小学校への還元を実施します。
- ◆障害者の特性に応じた就労等に向けた取組の推進
 - ・短時間雇用プロジェクトや雇用就労マッチング及び障害者雇用を検討している企業への相談支援を実施します。
- ◆未来を担う人材の育成
 - ・小学校へ学校司書を配置します（92校⇒114校）
- ◆脱炭素化の推進
 - ・脱炭素モデル地区「脱炭素アクションみそのくち」や「川崎市脱炭素経営支援コンソーシアム」の取組を通じて、市民・企業等との協働による温室効果ガスの削減の取組を推進します。
 - ・「川崎未来エナジー株式会社」の事業開始や、住宅用太陽光発電設備、蓄電池等の導入支援により、再生可能エネルギーの普及拡大を推進します。
- ◆臨海部の活性化
 - ・令和5年度策定の「土地利用方針」に基づく扇島地区の交通基盤整備などの土地利用転換の実現に向けた取組を推進します。
- ◆全国都市緑化かわさきフェアの開催
 - ・市制100周年の象徴的的事业として「全国都市緑化かわさきフェア」を開催し、「川崎らしいみどり」を全国に向けて発信していきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

かわさき SDGs

<https://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/54-10-0-0-0-0-0-0-0.html>



総合経済対策へ対応します

令和5年11月に閣議決定された「デフレ完全脱却のための総合経済対策」を踏まえ、物価高騰の影響が特に大きい低所得世帯等への支援のため、給付金を支給します。

速やかな支援の実施に向けて、令和5年度3月補正予算に計上し、準備を進めています。

また、令和6年度予算では、個人市民税の定額減税の影響を見込んでいます。

◆ 令和5年度3月補正予算における計上額 約144億円

【対象となる世帯等】

	対象	給付額
①	令和5年度における住民税均等割のみ課税世帯	10万円 / 世帯
②	低所得の子育て世帯 ※令和5年度における「住民税均等割非課税世帯」または ①・③に該当する世帯の加算分(18歳以下の子を扶養している場合)	5万円 / 児童
③	令和6年度に新たに「住民税均等割非課税世帯」 または「住民税均等割のみ課税世帯」に該当する世帯	10万円 / 世帯
④	定額減税しきれないと見込まれる方	定額減税しきれなかった額 (1万円単位)
⑤	定額減税	4万円×(納税義務者+扶養親族) ※住民税1万円、所得税3万円

※住民税均等割非課税世帯への給付(7万円/世帯)につきましては、令和5年度12月補正予算に計上しており、順次支給します。

◆ 定額減税による令和6年度予算への影響

定額減税による個人市民税への影響は、98億円の減収となりますが、全額が国費(地方特例交付金)により補填されます。(歳入については16~17ページ参照)

【定額減税】

閣議決定された「令和6年度税制改正の大綱」において、所得税及び個人住民税について、定額による特別控除(定額減税)を実施することとされました。

関係する税制改正法案の成立後、令和6年6月から実施する予定です。

引き続き「コロナ対策」を実施します

◆ 安全・適切な体制によるコロナウイルスワクチン接種の実施 約8.7億円

新型コロナウイルス感染症の5類への移行等を踏まえ、希望する全ての対象者(65歳以上、60~64歳基礎疾患あり)のコロナウイルスワクチン接種を促進します。

◆ 新たな感染症に備えた検査体制等の充実 約5.7億円

各区の地域みまもり支援センター(保健所支所)や川崎市健康安全研究所等における検査体制及び検査用備蓄等を充実させることで、新たな感染症への対応力を高めま